

2005年最初のハート・プラス通信です。

節分も過ぎ、これからボチボチ暖かくなるかと思いますが、寒さに弱い内部障害者にとって、通勤・通院・通学と厳しいこの時節がらです。みなさん無理せず、マイペースでご自愛下さい。

事務局からの連絡です【緊急】

さて、もうご存知の方もいらっしゃると思いますが、私たちにとってうれしいニュースです。先日、2月2日の国会・衆院予算委員会「基本的質疑」（総括質疑）で井上義久議員の質問の中で「ハート・プラス」が登場いたしました！

内部障害者対策に対する取組みを、テレビの映像を通してマークと社会的認知の大切さを訴えていただきました。

閣僚方にもアピールでき、全国放送でも流れたので、一挙に全国区でデビューです。

細田官房長官からも「内部障害者対策」に前向きに検討していただける旨の発言がありましたので、期待したいところです。

なお、前回の通信でもお知らせいたしましたが、当会の活動は、ネットを通じた草の根の活動が原則であり、国・地方行政・政党・会派を超えて協力を要請しています。

特定の団体に偏った援助ではなく、国民ひとりひとりの問題として提起して参りますので、これからも社会全体へ広く認知してため、様々な場でアピールしていきたいと思っております。

今年の目標（運営スタッフから）

今年もやります「ハート・プラスオフ会」。

当面は5月に関東開催へ向けて、現在企画準備中。

随時、賛同者掲示板にて日時・場所・開催方法をお知らせしていきます。

今年には愛知万博が開催されます。

果たして障害者に優しい博覧会になっているか乞うご期待。

（ハート・プラスマークを掲示される予定とお聞きしています。）

愛知万博のオフィシャルサイト

<http://www.expo2005.or.jp/jp/>

また、昨年末、関西方面の鉄道各社に内部障害者に対する取組をメールにて働きかけ、今年大阪交通局と話し合いを行いました。

（参加者 代表清水、以下ハンドル 怪盗紳士。きゅう、まなぶ。ひろ・けい）

随時、動きなどがありましたら、またお知らせいたします。

運営スタッフの お手伝いをしていただけませんか？

ハート・プラス事務局から、会の運営活動をお手伝いして頂ける方を募集いたします。

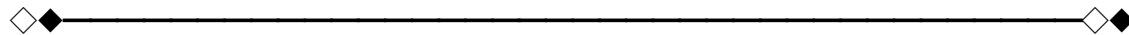
活動内容は、ブロック事務局（地方ごとに設置予定）に参加して会の企画立案・運営にかかる実務的な作業のお手伝いです。

マスコミ・行政などへの対外広報活動が主な仕事になります。

ほとんどがメールでのやりとりになりますので、体力に自信の無い方でも大丈夫です。

ハート・プラスについて、あなたのやってみたいこと、世の中に、行政にこう言いたい！という気持ちをカタチにしてみませんか？

みなさまのお返事お待ちしております。



現在 賛同者数 242 名
(内スタッフ 13 名)